

## ADONIS ARCHITECTURAL IP67

## 取扱説明書

### オプション品

ケーブルに貼られているラベルに記載されている型番を確認の上、該当の手順を参照してください。

例

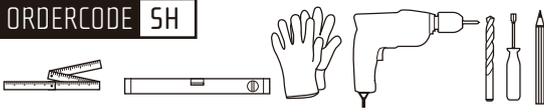
ADONIS HE 10 W825 1000 W 10E DCS **SH** P67

型番 **SH**



### 水平方向に取り付ける場合

ORDERCODE **SH**



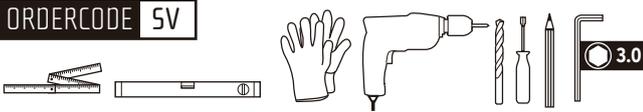
必要な工具

付属品



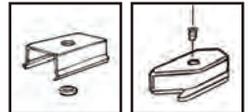
### 垂直方向に取り付ける場合

ORDERCODE **SV**



必要な工具

付属品



### 可変取付クリップを使用する場合

ORDERCODE **SA**



必要な工具

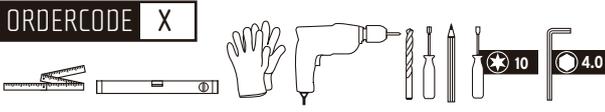
付属品



照明器具を注文する際には、オプションの排水調整を依頼してください。

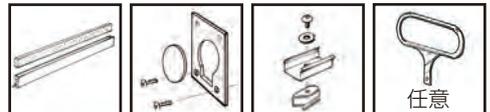
### 屋内用埋め込みレールを使用する場合

ORDERCODE **X**



必要な工具

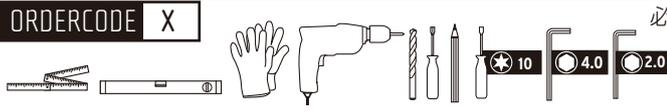
付属品



任意

### 屋内用埋め込みレールを連結して使用する場合

ORDERCODE **X**



必要な工具

付属品



任意

### グレアカットシールドを使用する場合



必要な工具

付属品



MADE IN GERMANY

Art. #: 33100076-2

2025.04.16

# ADONIS ARCHITECTURAL IP67

# 取扱説明書

## 安全にご利用いただくために

- 取付方法と動作テストの説明書をよくお読みください。
- 安全にお使いいただくために、説明書はお客様にお渡しください。
- 照明器具のラベルは外さないでください。
- 取付作業中は、国内の設置および事故防止規制に留意してください。
- 取付は、訓練を受けた電気工事専門の技術者が必ずおこなってください。
- 損傷したケーブルの交換は、訓練を受けた電気工事の技術者がおこなってください。
- 照明器具の不適切な取付や取付後の変更及び灯具の改造に対する責任は一切負いません。
- 本照明の光源を交換する際は、メーカーまたはメーカー認定の技術者、もしくは同程度の資格を持つ技術者がおこなってください。
- 照明器具は、濡らせた柔らかい布で定期的に清掃をおこなってください。その際は有機溶剤が含まれていない洗剤をお使いください。
- 注意：清掃の前に主電源を切り、照明器具の熱が冷めてからおこなってください。
- ほこりや指紋の付着から表面を守るために、取付作業中は保護手袋の着用をお勧めします。
- 照明器具システムの廃棄は、電気製品の廃棄に関する欧州WEEE（廃電気電子機器）指令に従っておこなってください。
- 技術的なお問い合わせは、世界各地の支社および販売店の当社プロジェクト・マネジメントにご連絡ください。

## 本灯具は、次のような環境でご利用にならないでください

- 水が集まったり、水没する場所



- 電界や磁界の影響を受ける場所
- 激しい振動、衝撃の加わる場所、常時振動のある場所
- 温泉地

## 本灯具に、次のような行為を行わないでください

- 取り付け後に製品を剥がす
- 分解や改造、穴加工などをする
- 無理にひっぱる、ねじる
- 電源コードをカットする、キズをつける、損傷したコードを使用する
- 押さえつける
- 落下させたり、激しい振動や強い衝撃を与える

## ご使用前にお読みください

- 安全上、LED光源を直視しないで下さい。
- 取付箇所への本灯具の取り付けには、本取扱説明書にもとづき、確実に固定されたことをご確認ください。
- 十分に配慮、管理して製造していますが、製品の特性上、LEDの色の多少のばらつきは避けられません。ご了承ください。

## 電源の設置環境についてのご注意

動作環境温度・湿度などの条件は、電源に付属の取扱説明書の指示に従ってください。

## 保守・点検について

- 照明器具には寿命があります。
- 設置して8~10年経つと外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点灯時間が増えると照明器具の部品は熱の影響により劣化し、安全面での問題が発生しやすくなるだけではなく電気効率も低下しますので、定期的な点検・交換をおすすめします。
- 半年に1回は、清掃・点検を実施してください。
- 3年に1回は、工事店等の専門家による点検をお受けください。
- 点検せずに長時間使い続けると、まれに発煙、発火、感電などに至るおそれがあります。

## 点検方法について

- LEDは正常に点灯していますか。
- 異常な臭い、音、発熱はありませんか。
- 各部材、合わせ目に割れ、裂け、脱落などはありませんか。

## 電源電圧と接続

- 取付および保守点検作業前に、システムが無電圧の状態であることを確認してください。感電にご注意ください。
- DC24Vの電源でご使用下さい。
- 照明器具に改造された、または損傷した接続ケーブルを使用することはできません。
- 三相取付の場合は、電子安定器の中性線を遮断しないでください。
- 電動式（定電流）LEDモジュールを二次側に接続しないでください。
- 電子制御装置の過電圧は避けてください。
- ケーブルが発光部分に重ならないようにしてください。
- 電圧がかかった状態で、照明器具と制御装置の接続および切断をおこなうことは故障の原因になります。
- 適合性のない照明器具と制御装置をあわせて使用すると、器具および装置が故障する原因になります。
- ケーブルの差し込み方向及び極性を誤ると、照明器具が故障します。
- Daliシリーズの取り付けは必ず、訓練を受けた技術者だけでおこなってください。
- Dali操作装置に必要な電源電圧の抵抗にご注意ください。
- 調光器は適合するものを使用してください。メーカーの説明書をよくお読みください。適合しない調光器の使用はシステム全体の故障を招く恐れがあります。
- 照明を送電網に接続する際には、必ずEN 60998-2-1またはEN 60998-2-2に準拠した端子を使用してください

## 環境

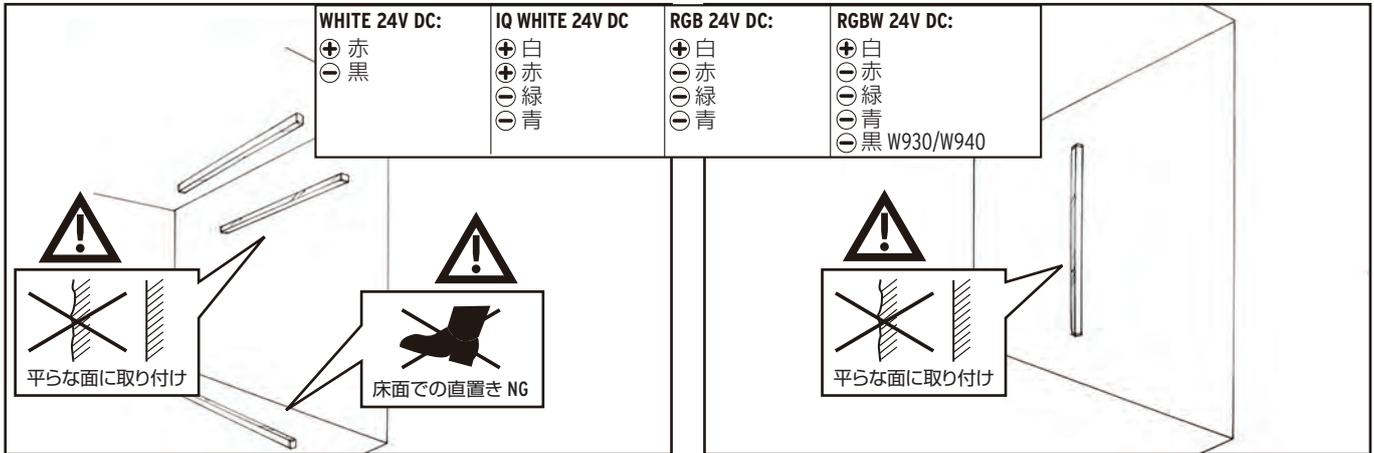
- 照明器具を使用するのに適した周囲条件にご注意ください。
- 直射日光が当たる場所や熱源の近くに照明器具を取り付けしないでください。
- 埋め込み式の場合は器具を断熱材で覆わないようにしてください。
- 過熱を防ぐために照明器具と制御装置にはカバーをかける際にご注意下さい。
- 照明器具と照明下の物との間の最小距離にご注意ください。
- 照明器具を天井に取り付ける場合許容床荷重にご注意ください。
- 屋外照明は日没後から日の出までの間のみ使用してください。

### 1.1-1.4 水平方向に取り付ける場合

型番 SH

### 2.1-2.6 垂直方向に取り付ける場合

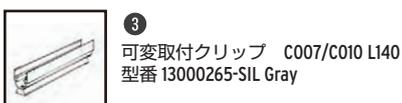
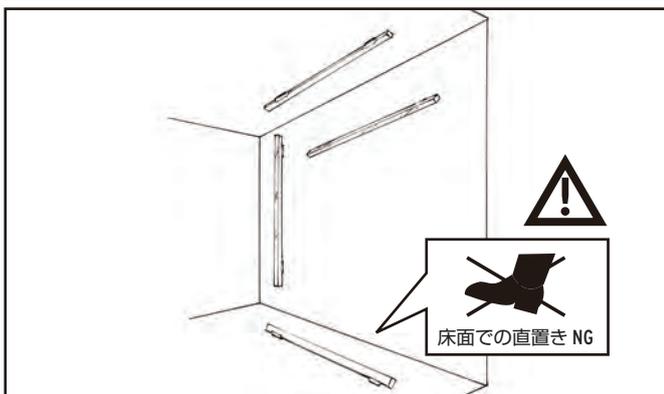
型番 SV



	灯具の長さ (mm)	取付部材の数
	264	1
327 - 952	2	
1077 - 1514	3	
1577 - 1827	4	

### 3.1-3.6 可変取付クリップを使用する場合

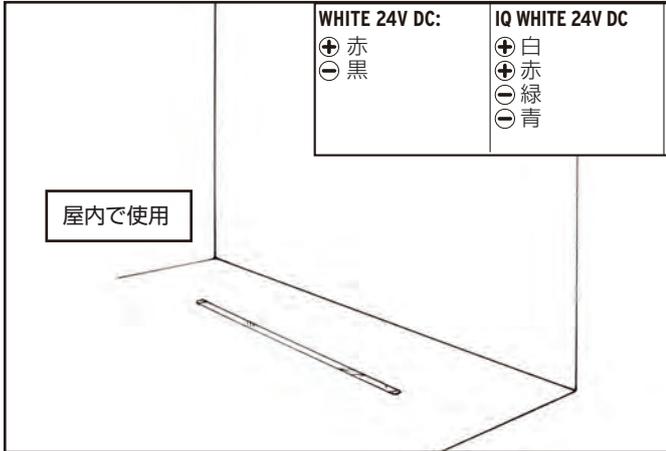
型番 SA



灯具の長さ (mm)	取付部材の数
264 - 514	1
577 - 1014	2
1077 - 1827	3

### 4.1-4.19 屋内用埋め込みレールを使用する場合

型番 X



屋内で使用

#### WHITE 24V DC:

- ⊕ 赤
- ⊖ 黒

#### IQ WHITE 24V DC

- ⊕ 白
- ⊕ 赤
- ⊖ 緑
- ⊖ 青

#### RGB 24V DC:

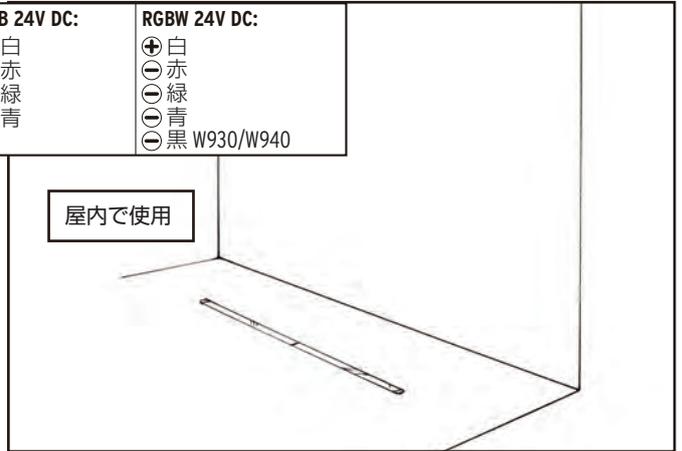
- ⊕ 白
- ⊖ 赤
- ⊖ 緑
- ⊖ 青

#### RGBW 24V DC:

- ⊕ 白
- ⊖ 赤
- ⊖ 緑
- ⊖ 青
- ⊖ 黒 W930/W940

### 5.1-5.23 屋内用埋め込みレールを連結して使用する場合

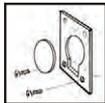
型番 X



屋内で使用



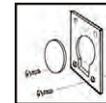
④ 屋内用埋め込みレール  
型番 10000639-1m



⑤ 埋め込みレール用エンドキャップセット  
型番 11000310-SIL



④ 屋内用埋め込みレール  
型番 10000639-1m



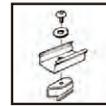
⑤ 埋め込みレール用エンドキャップセット  
型番 11000310-SIL



⑥ 埋め込みレール用クリップセット  
型番 13000504



⑧ ADONIS ARCHITECTURAL用メンテナンスツール  
型番 13100032



⑥ 埋め込みレール用クリップセット  
型番 13000504



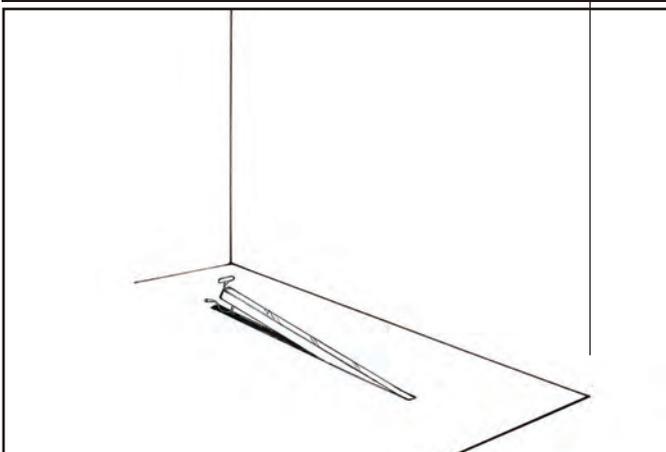
⑦ 埋め込みレール用ジョイントプレート  
型番 13000503

灯具の長さ (mm)	取付部材の数
264 - 389	2
452 - 1389	3
1452 - 1827	4



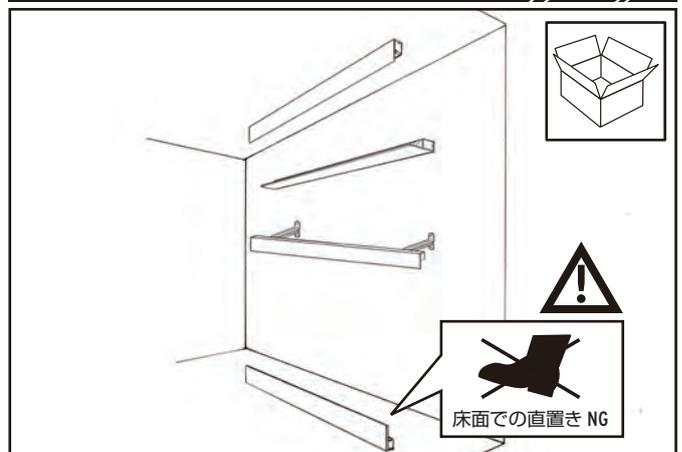
⑧ ADONIS ARCHITECTURAL用メンテナンスツール  
型番 13100032

### 6.1-6.4 屋内用埋め込みレールの取り外し

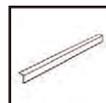


⑧ ADONIS ARCHITECTURAL用メンテナンスツール  
型番 13100032

### 7.1-7.2 グレアカットシールドを使用する場合



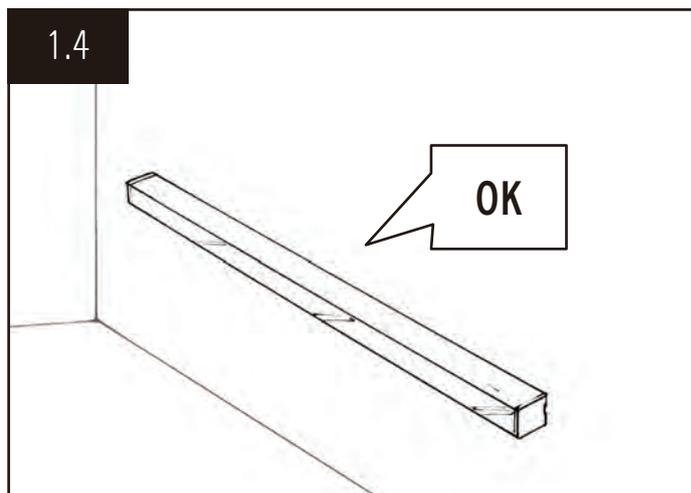
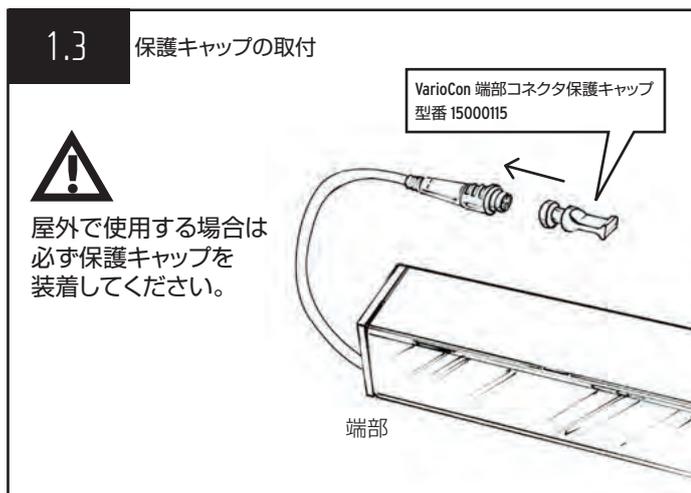
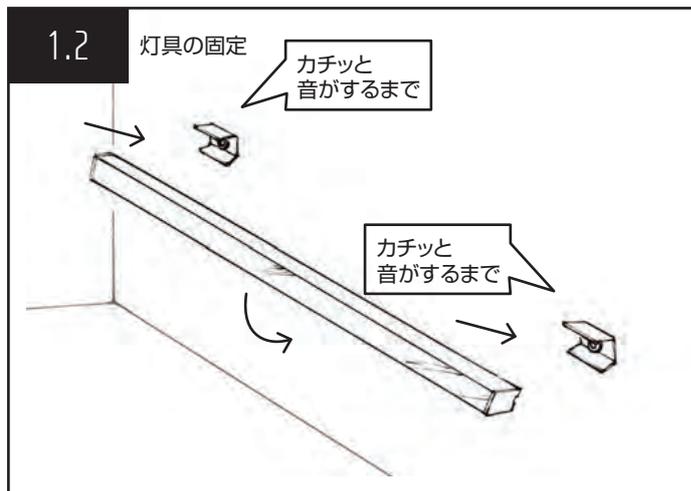
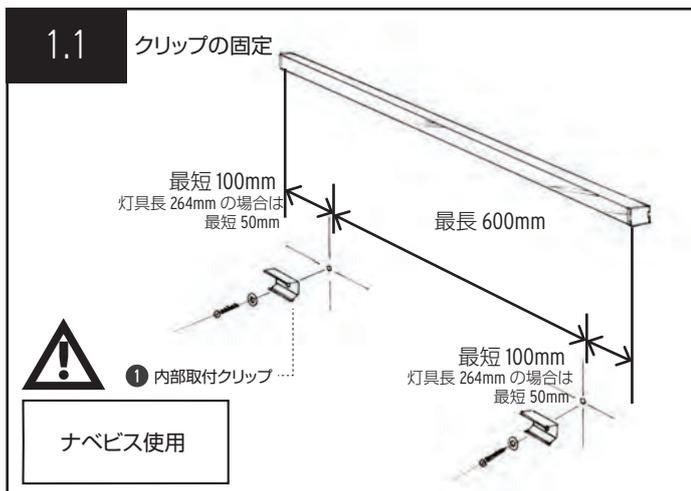
床面での直置き NG



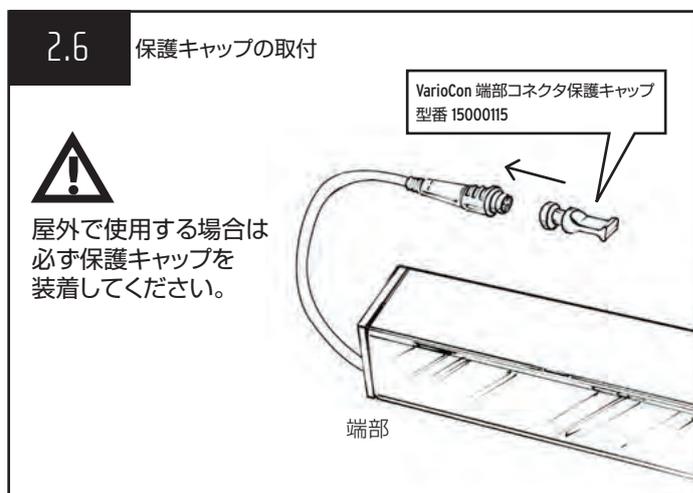
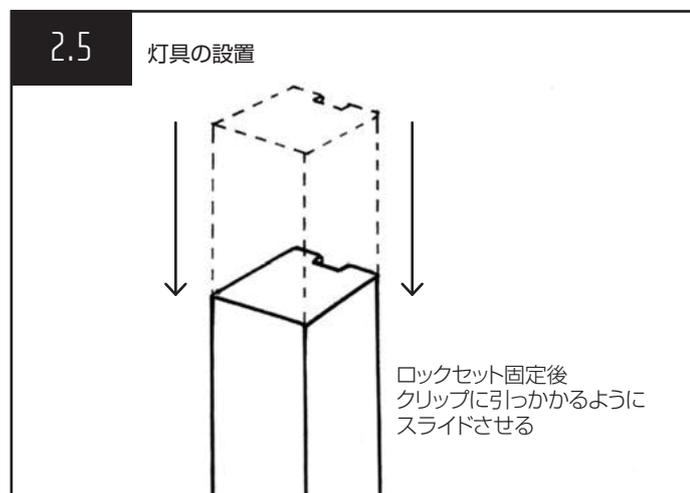
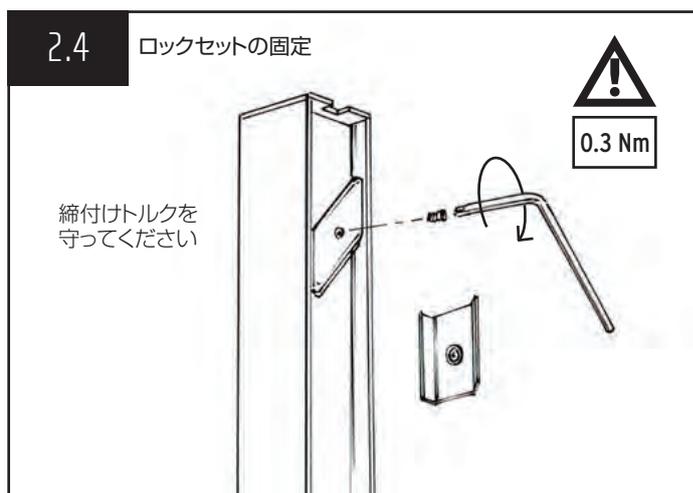
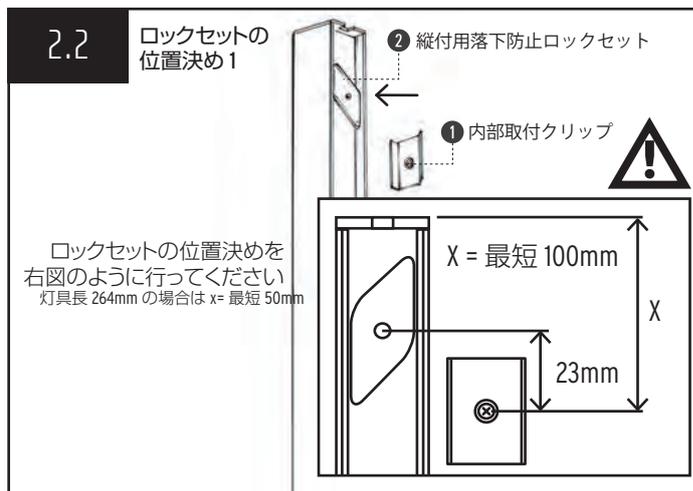
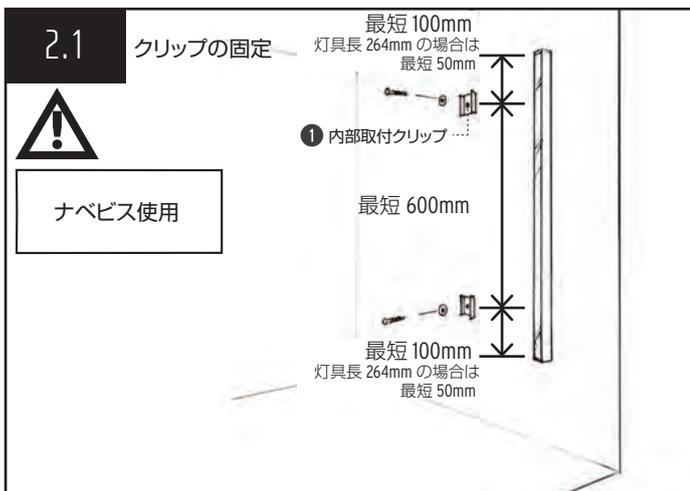
⑨ グレアカットシールド  
型番 白 10000622-RAL9003-1m  
黒 10000622-RAL9005-1m  
グレー 10000622-RAL9022-1m

取付部材の数は設置方法によって異なります

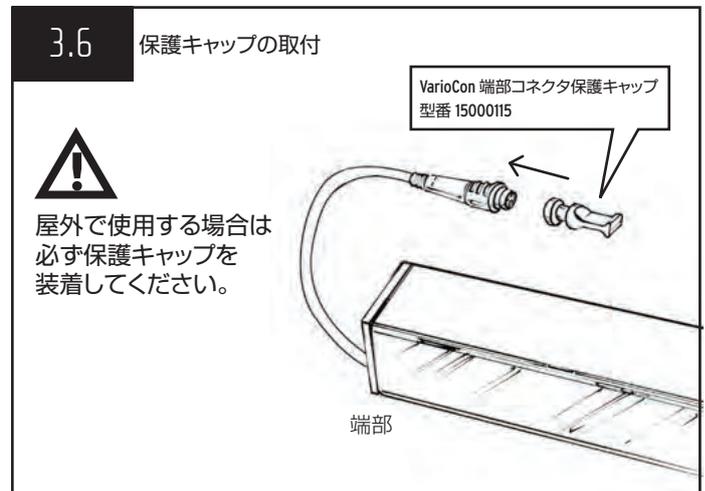
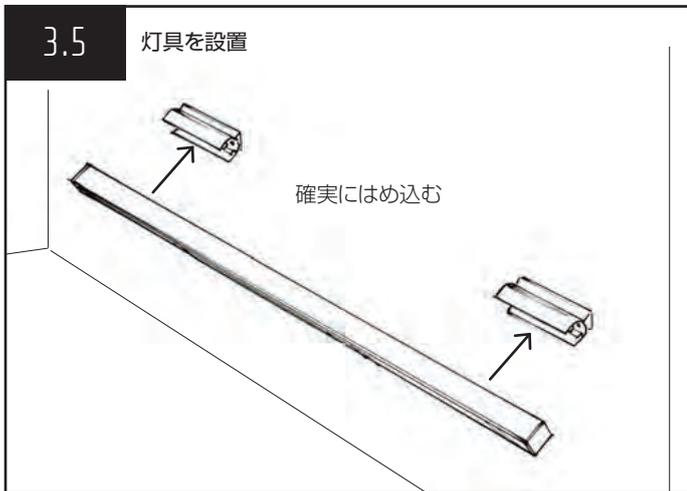
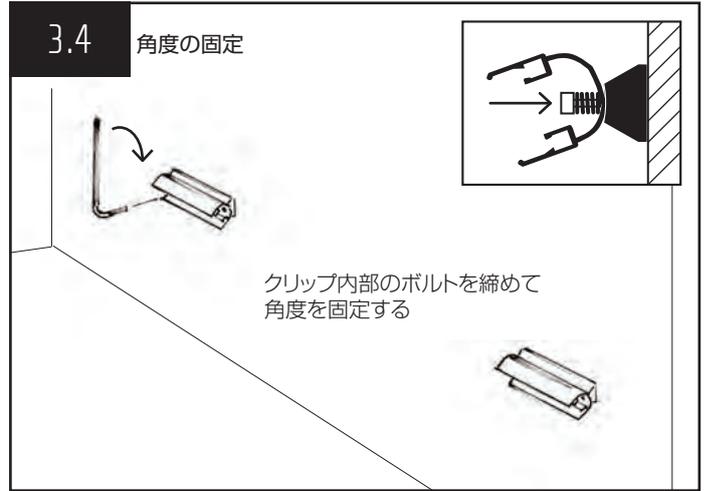
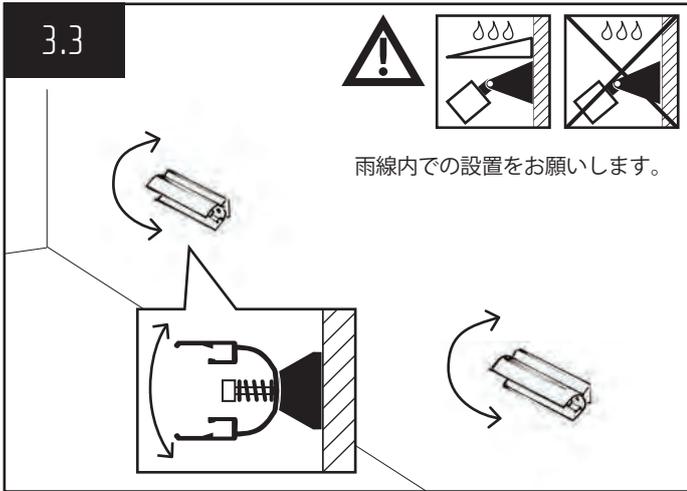
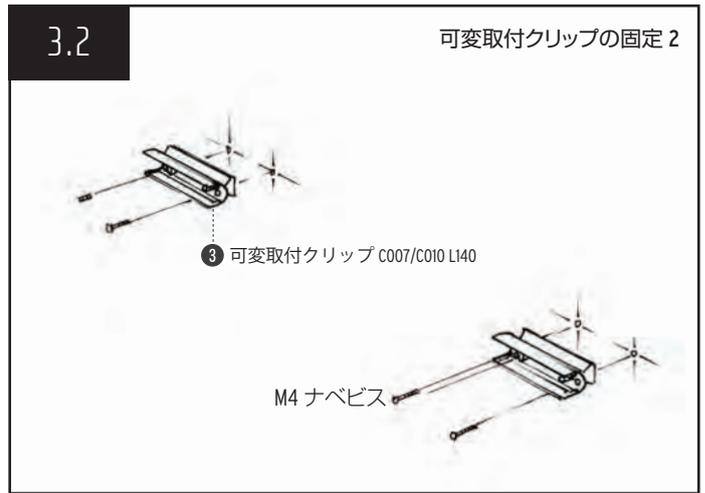
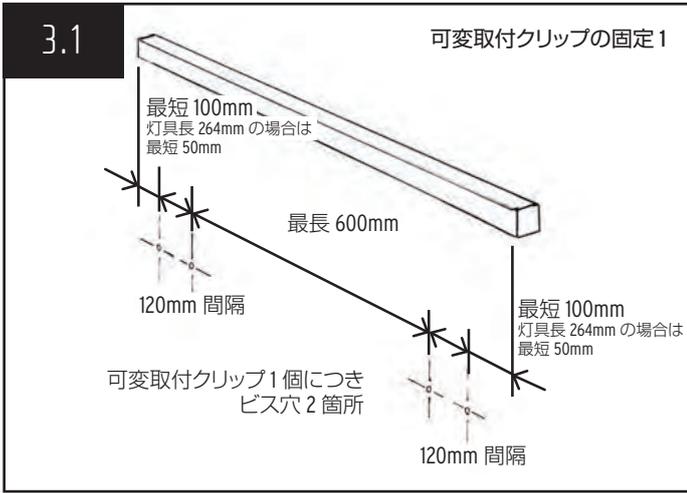
## 1.1-1.4 水平方向に取り付ける場合



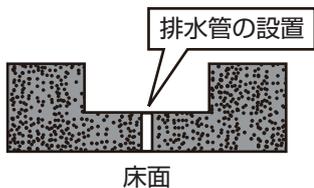
## 2.1-2.6 垂直方向に取り付ける場合



### 3.1-3.6 可変取付クリップを使用する場合



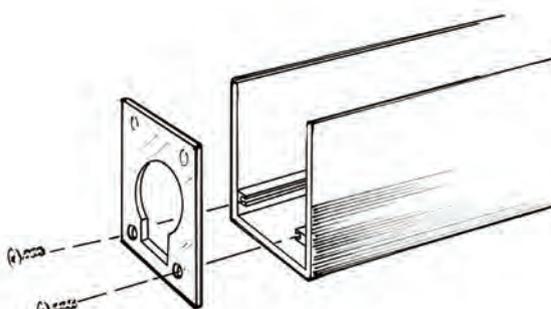
4.1



清掃などで水を使用する場合、  
 灯具が浸水しないよう適切に排水処理を行ってください。

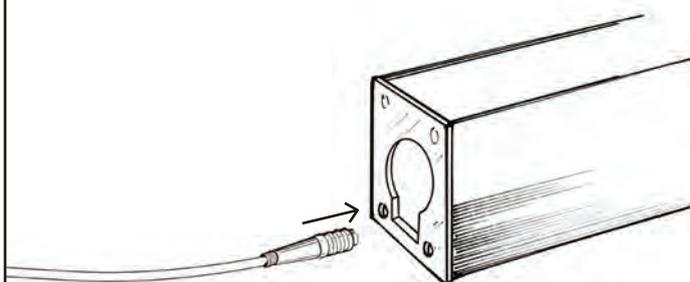
4.2

レールにエンドキャップを取り付ける



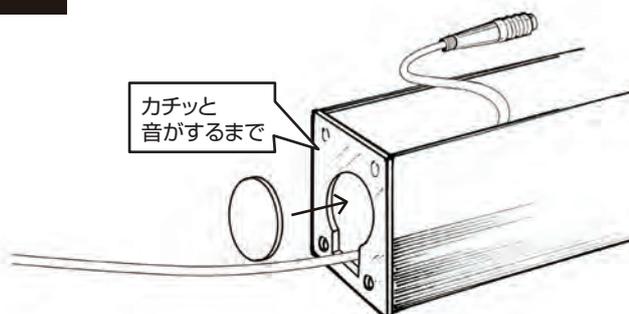
4.3

エンドキャップの穴から電源側のケーブルを通す



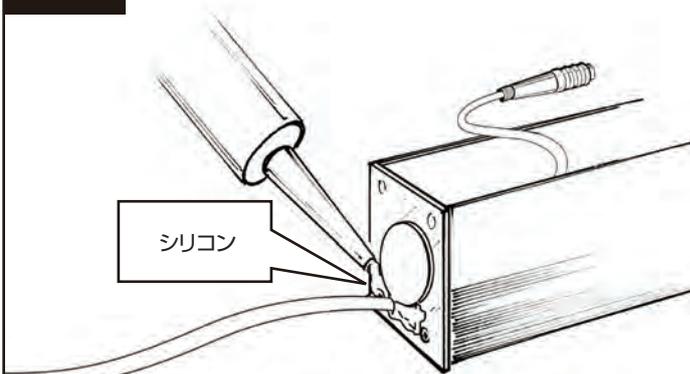
4.4

円形キャップを取り付ける



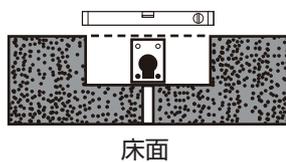
4.5

ケーブル出し口を封止する

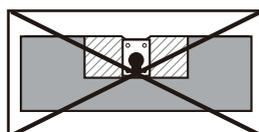


4.6

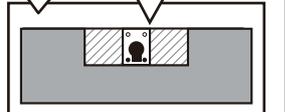
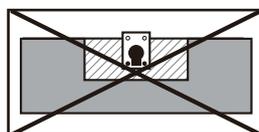
レールが水平になるように設置



4.7



OK 床仕上材を含む最終的なレベルに合わせる

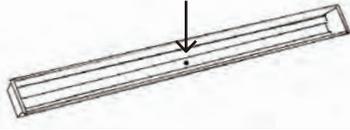


OK 安定した面に取り付ける

4.8



水抜き穴を設ける



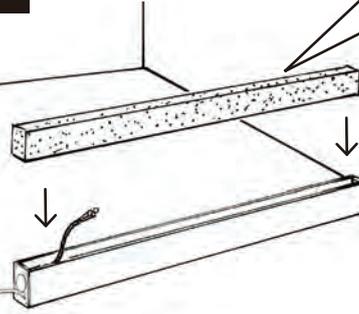
ビス留穴とは別に  
水抜き穴を  
設置してください



4.9

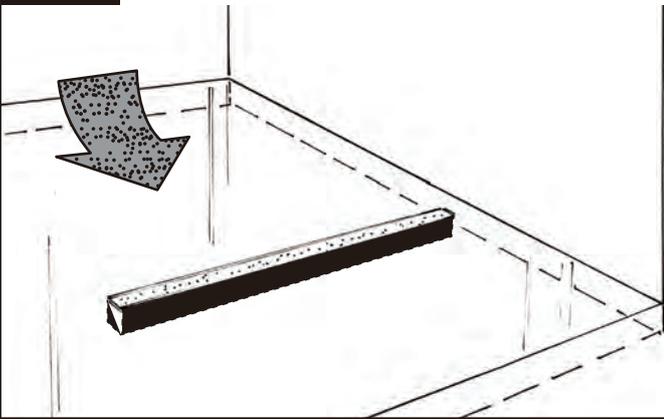
ダミーをレールに嵌める

ダミー



4.10

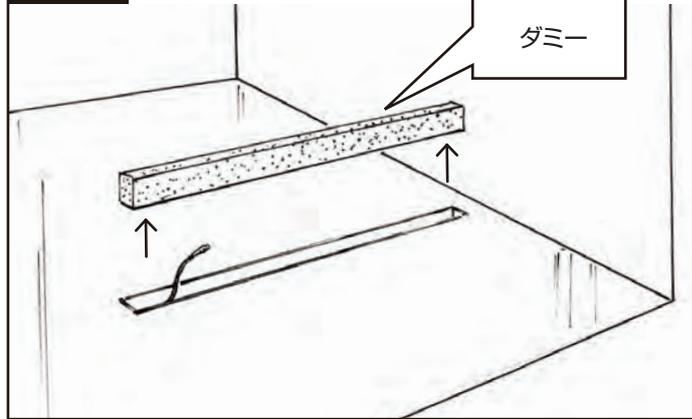
床を仕上げる



4.11

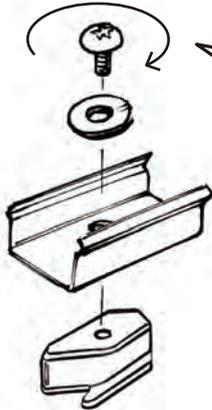
ダミーを取り出す

ダミー



4.11

埋込レール用クリップの確認

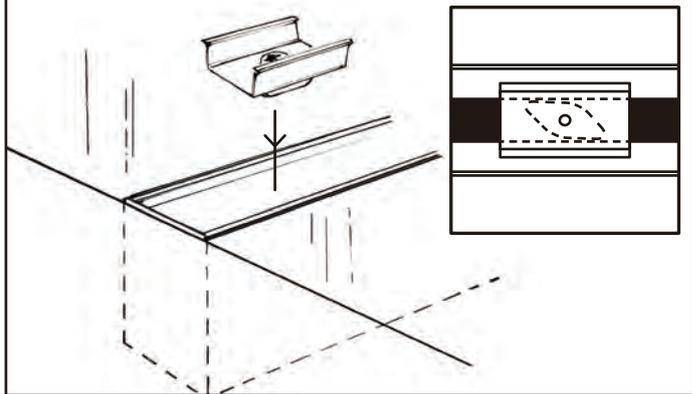


最大 3/4 ←

3.0

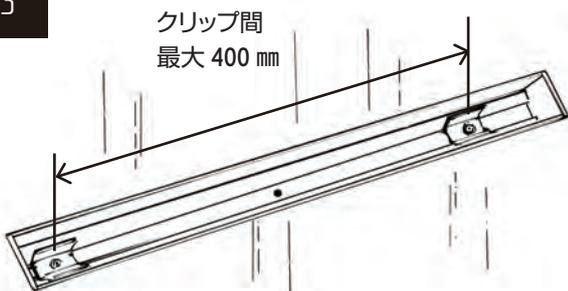
4.12

埋込レール用クリップをレール内部に設置



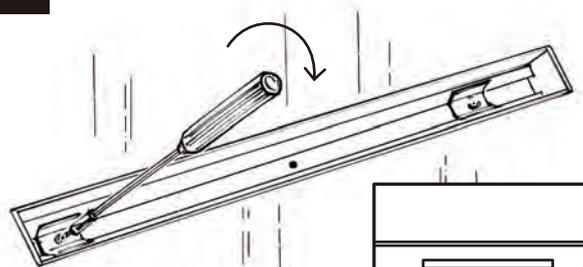
4.13

クリップ間  
最大 400 mm



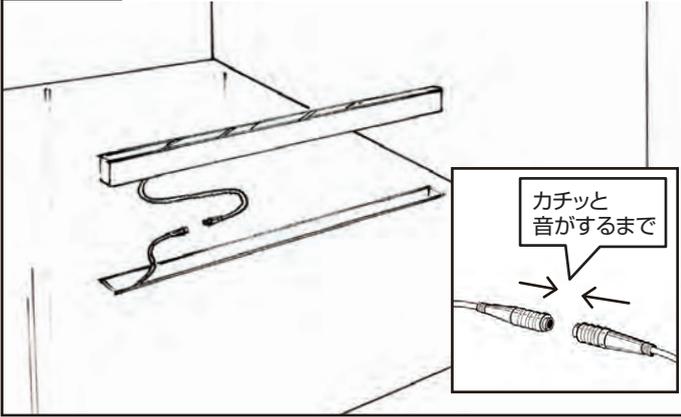
4.14

六角ドライバーでねじを締める



3.0

#### 4.15 灯具のケーブルを電源側ケーブルに接続する

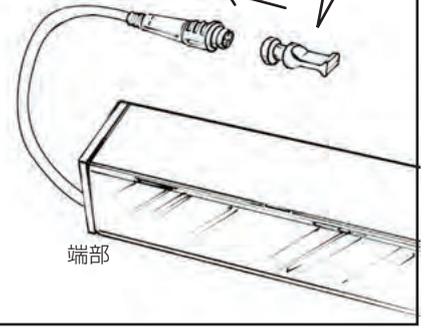


#### 4.16 保護キャップの取付

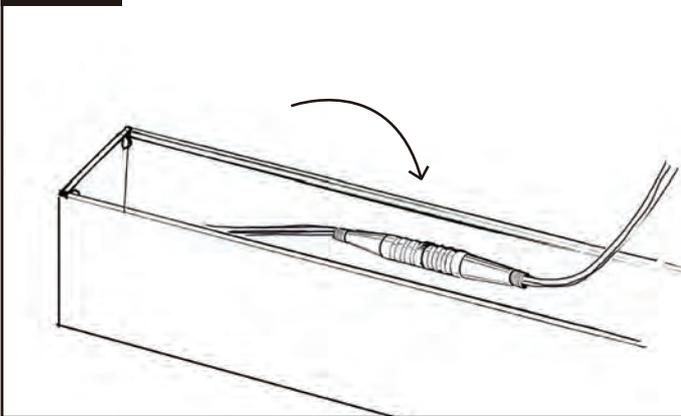


屋外で使用する場合は必ず保護キャップを装着してください。

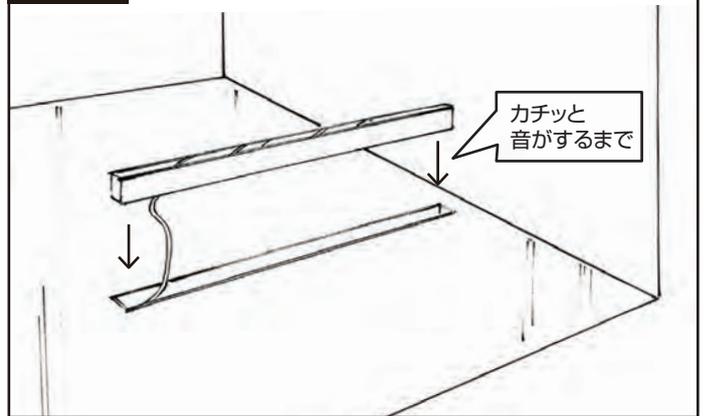
VarioCon 端部コネクタ保護キャップ  
型番 15000115



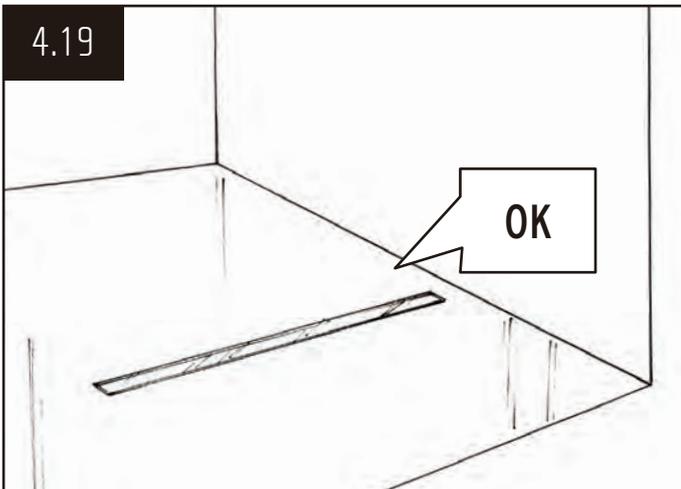
#### 4.17 コネクタ連結部を納める



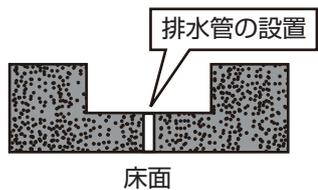
#### 4.18 灯具をレールに嵌め込む



#### 4.19

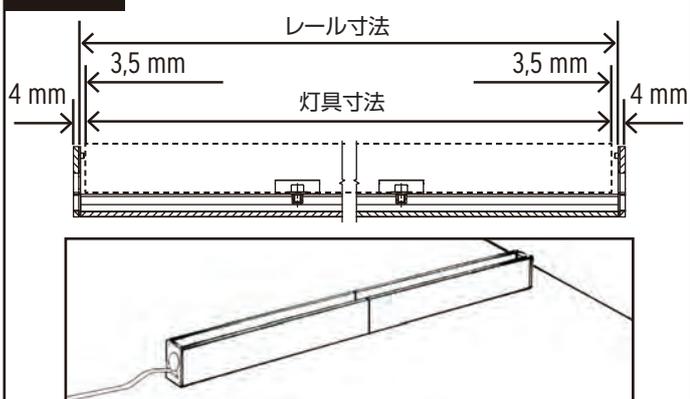


5.1

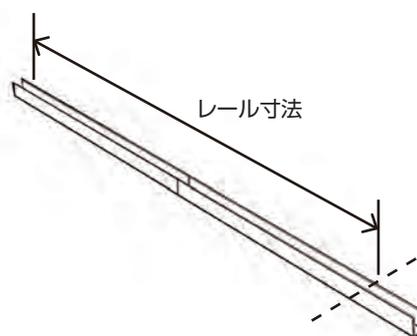


清掃などで水を使用する場合、  
灯具が浸水しないよう適切に排水処理を行ってください。

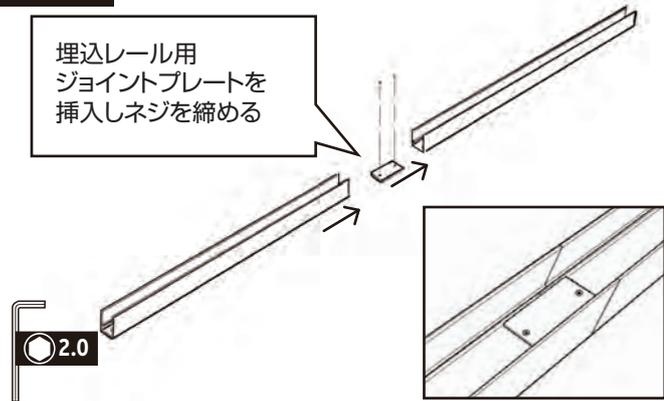
5.2



5.3

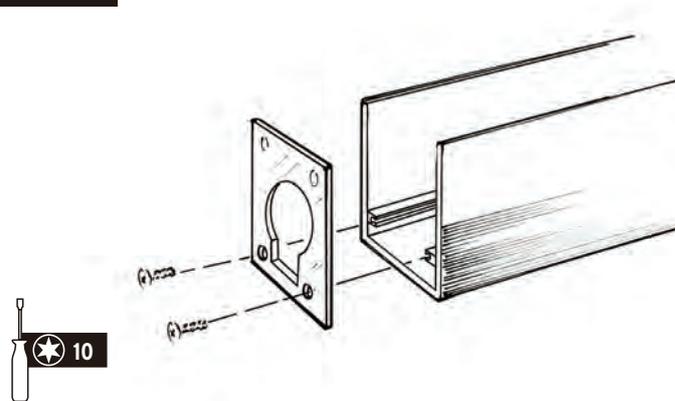


5.4



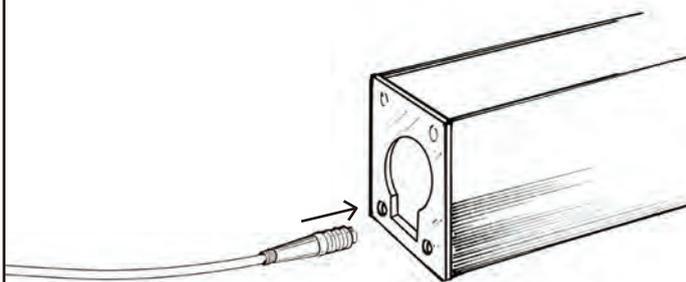
5.5

レールにエンドキャップを取り付ける



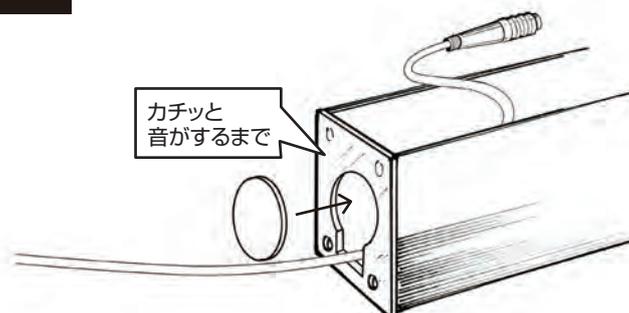
5.6

エンドキャップの穴から電源側のケーブルを通す



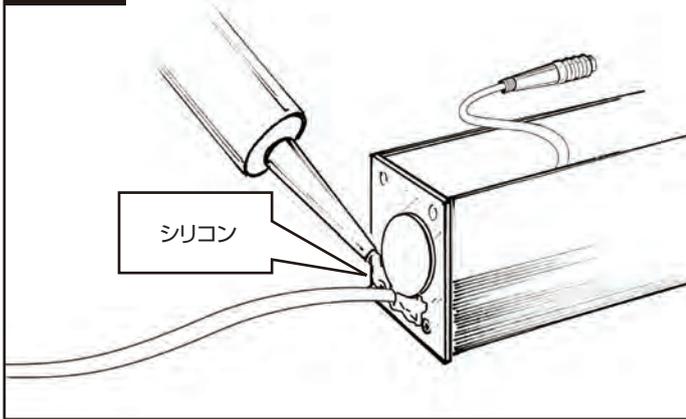
5.7

円形キャップを取り付ける



### 5.8

ケーブル出口を封止する

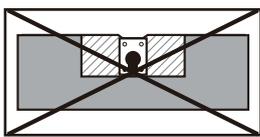


### 5.9

レールが水平になるように設置

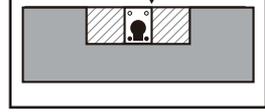
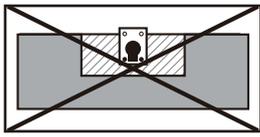


### 5.10



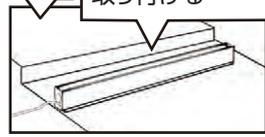
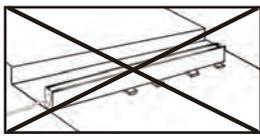
床仕上材を含む  
最終的なレベル  
に合わせる

OK



安定した面に  
取り付ける

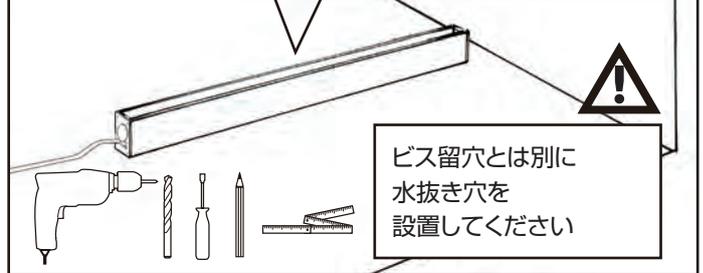
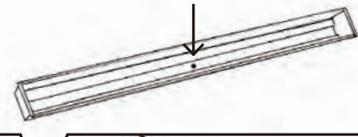
OK



### 5.11



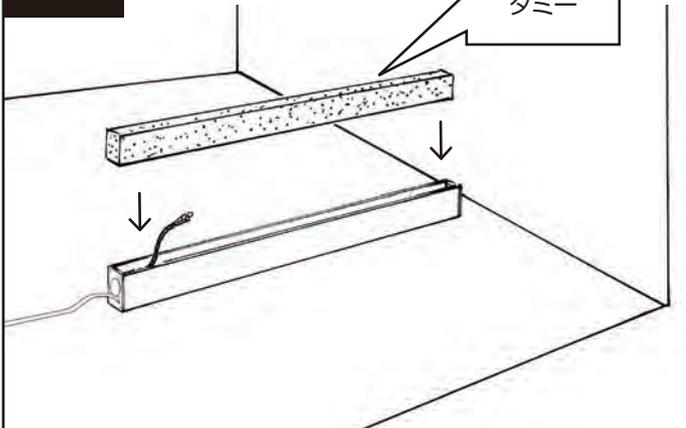
水抜き穴を設ける



### 5.12

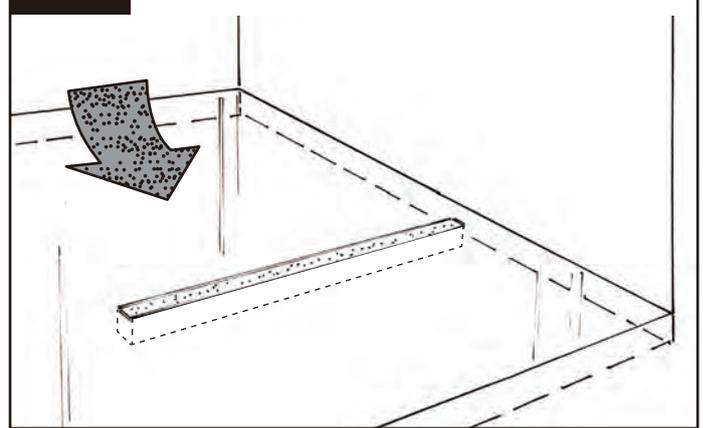
ダミーをレールに嵌める

ダミー



### 5.13

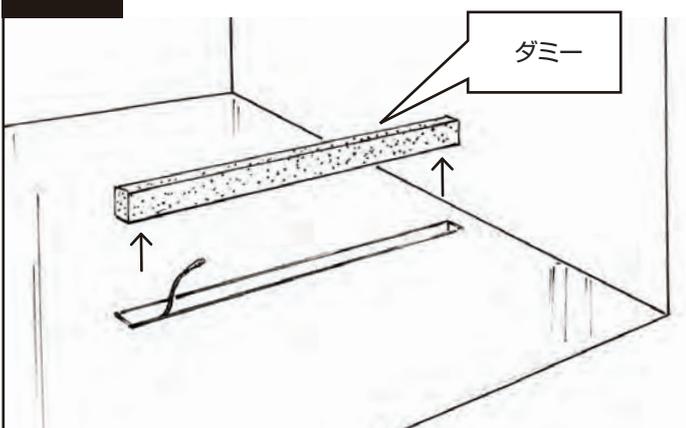
床を仕上げる



### 5.14

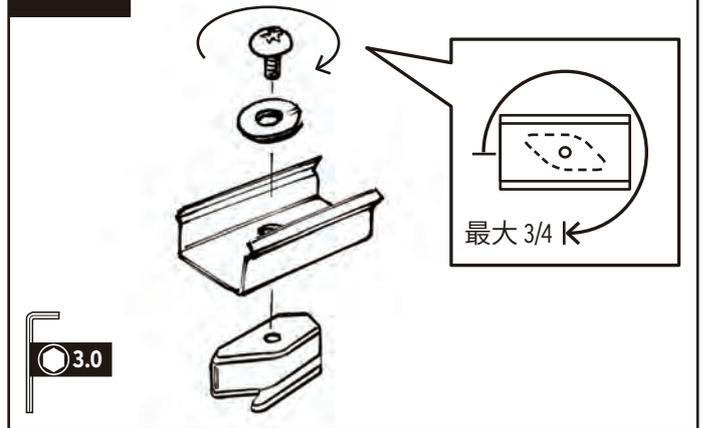
ダミーを取り出す

ダミー



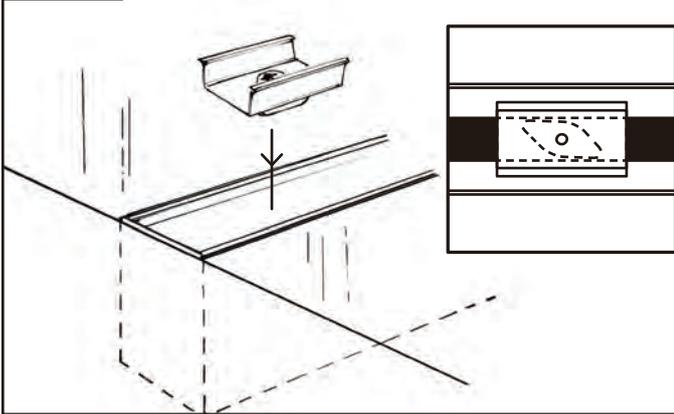
### 5.15

埋込レール用クリップの確認



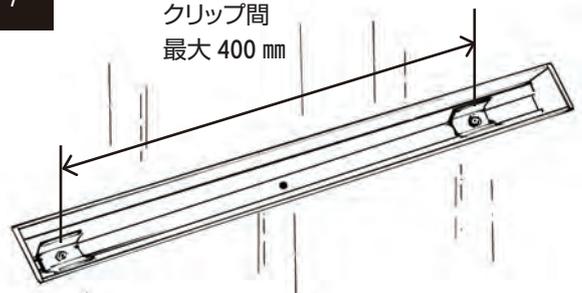
5.16

埋込レール用クリップをレール内部に設置



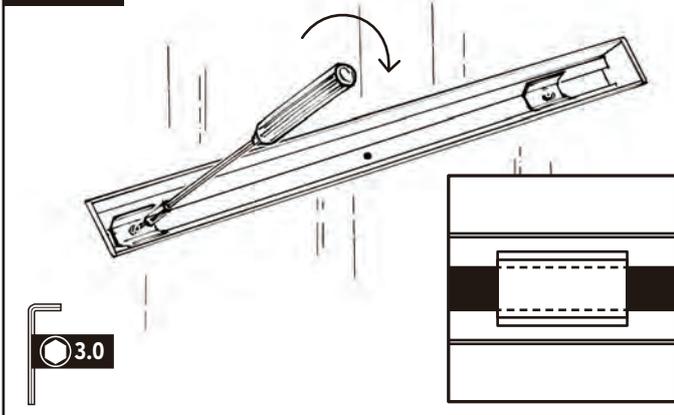
5.17

クリップ間  
最大 400 mm



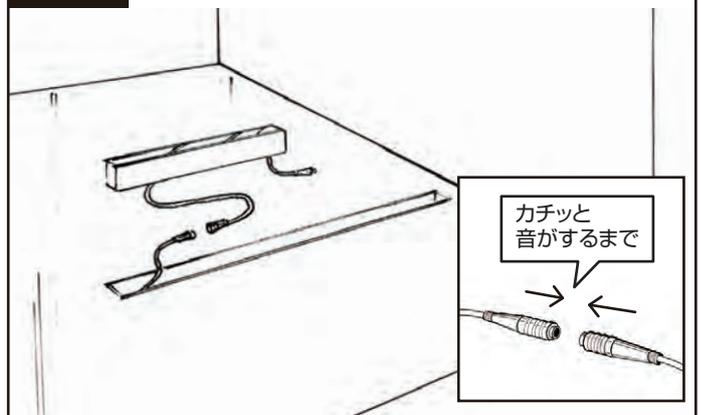
5.18

六角ドライバーでねじを締める



5.19

灯具のケーブルを電源側ケーブルに接続する

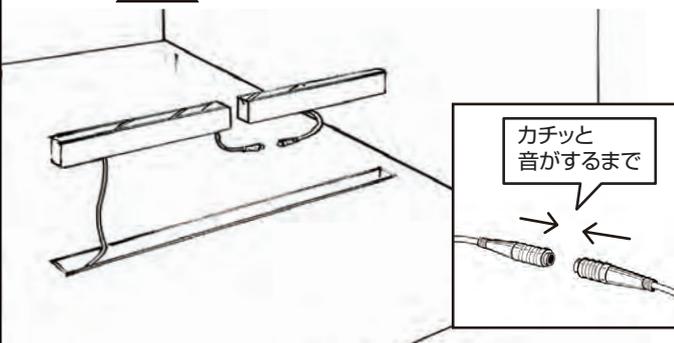


5.20

灯具同士を接続する



灯具最大直列数を守ってください



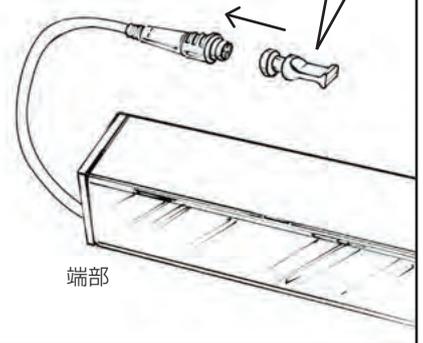
5.21

保護キャップの取付



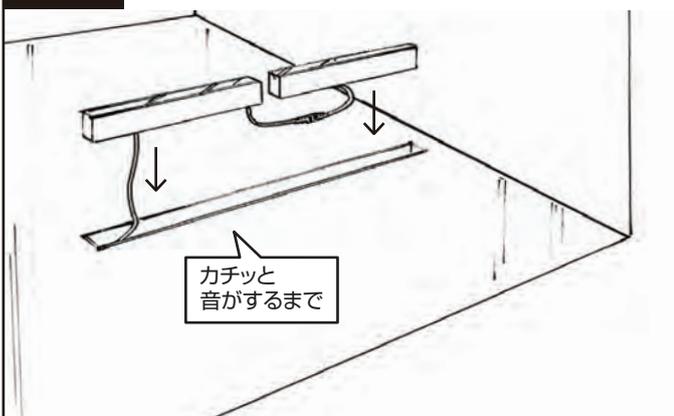
屋外で使用する場合は必ず保護キャップを装着してください。

VarioCon 端部コネクタ保護キャップ  
型番 15000115

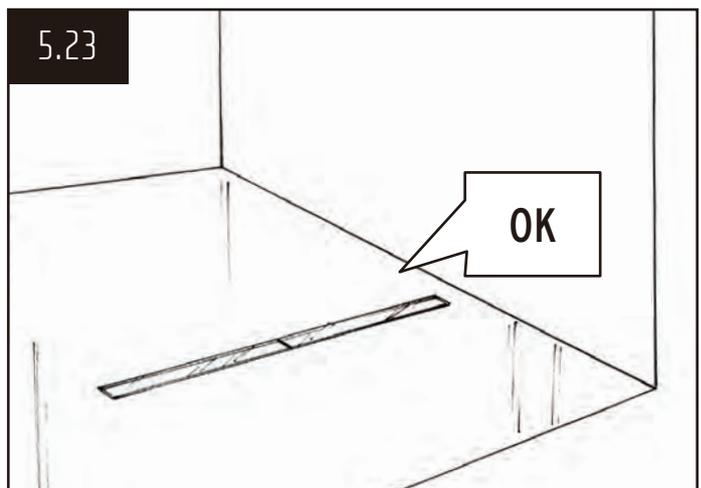


5.22

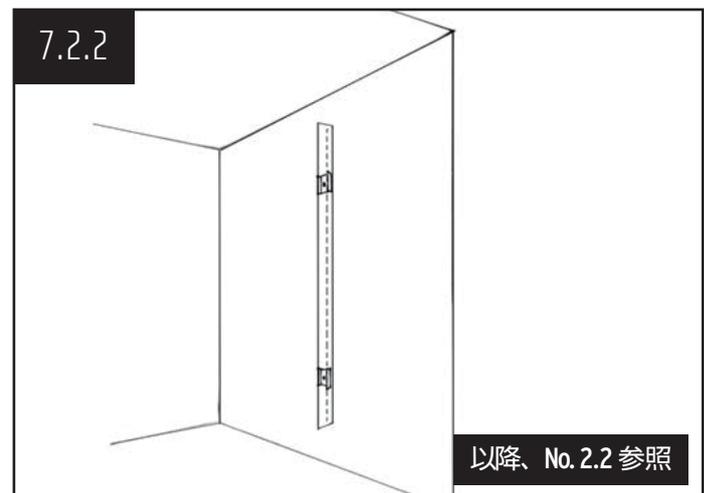
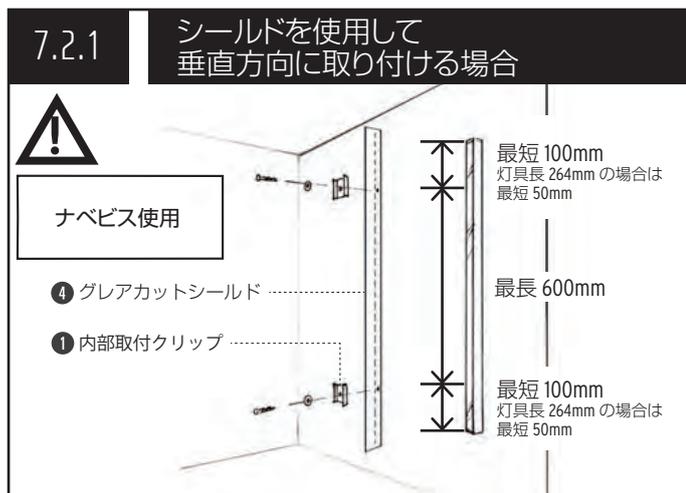
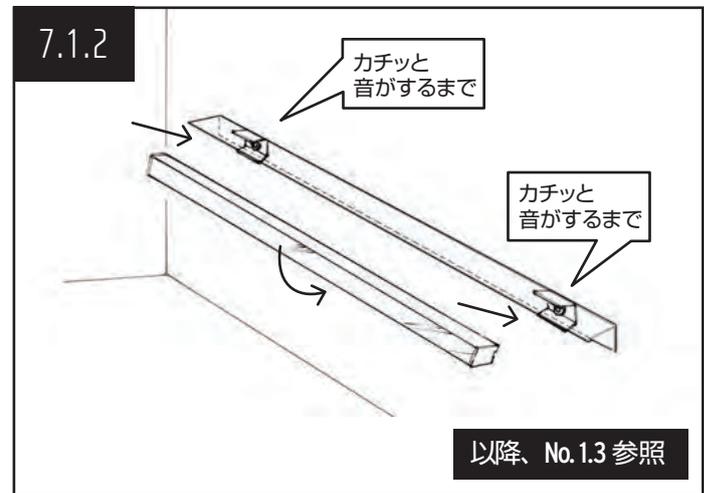
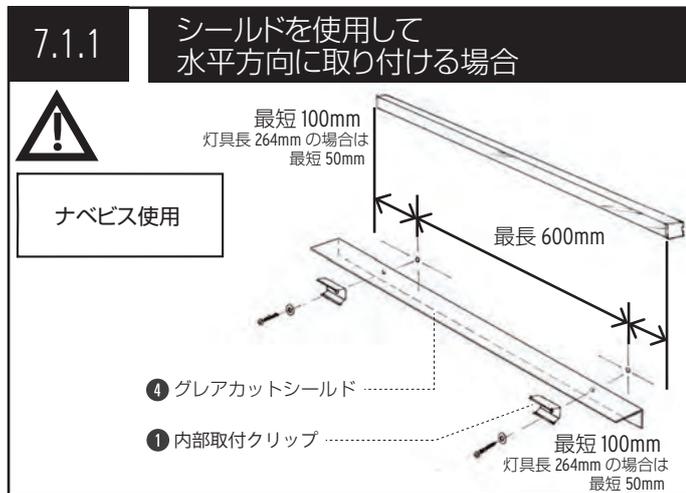
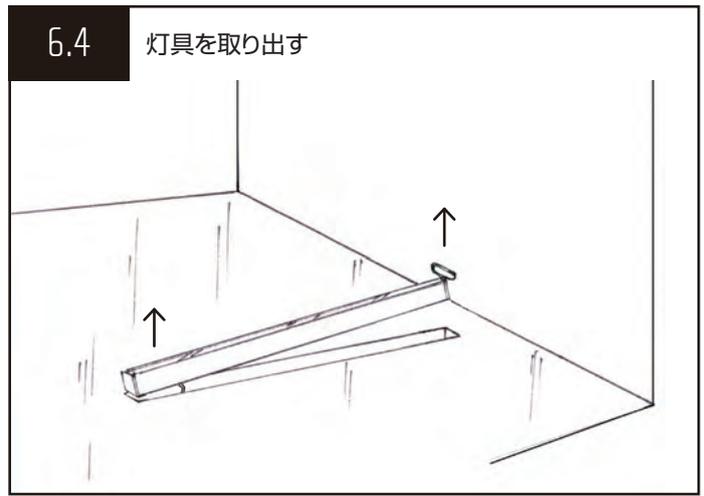
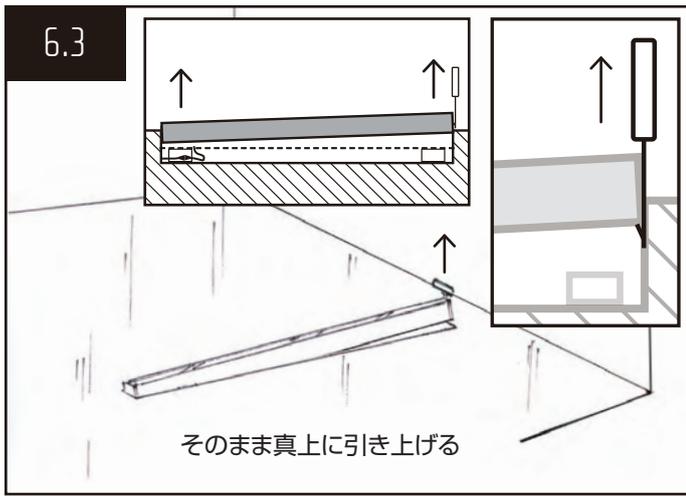
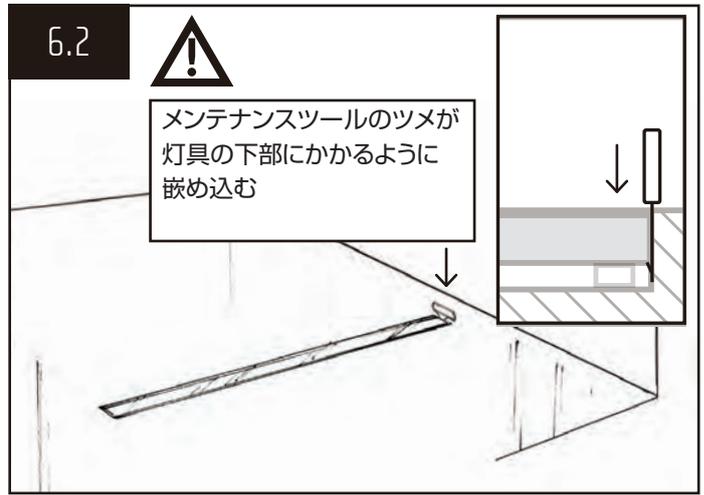
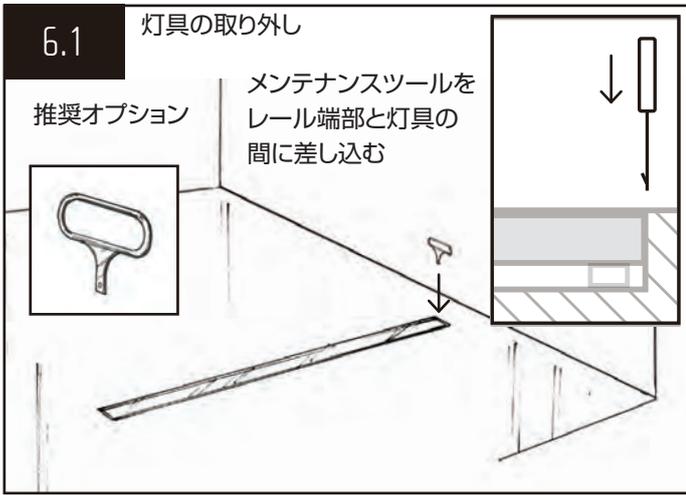
灯具をレールに嵌め込む



5.23



## 6.1-6.4 屋内用埋め込みレールの取り外し



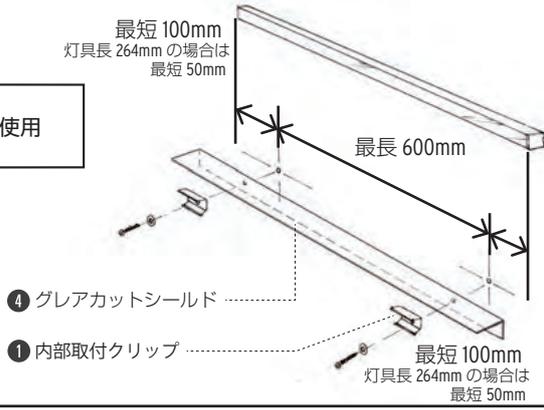
## 7.1-7.2 グレアカットシールドを使用する場合

### 7.1.1

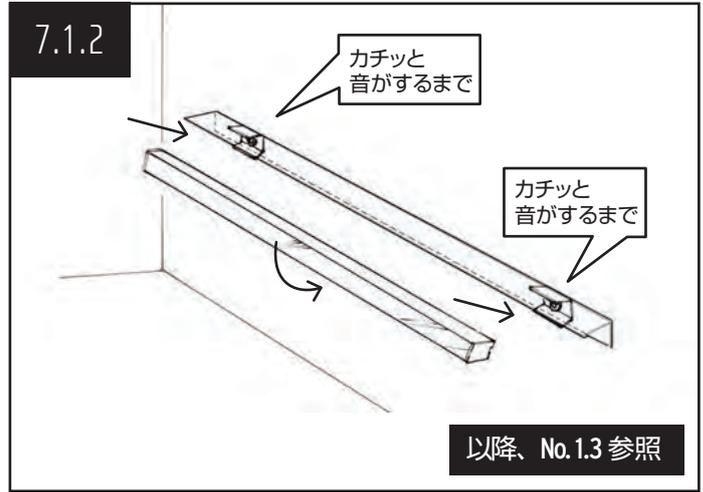
#### シールドを使用して 水平方向に取り付ける場合



ナベビス使用



### 7.1.2

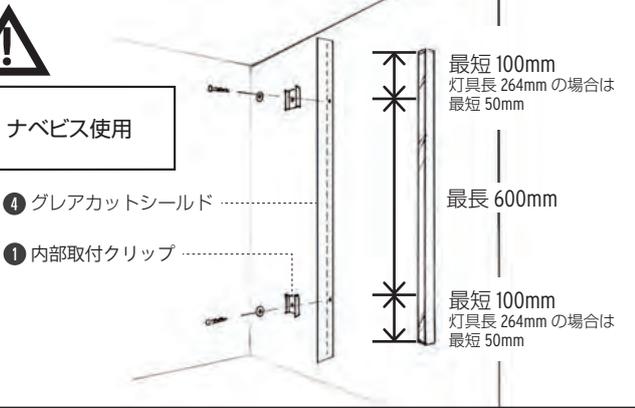


### 7.2.1

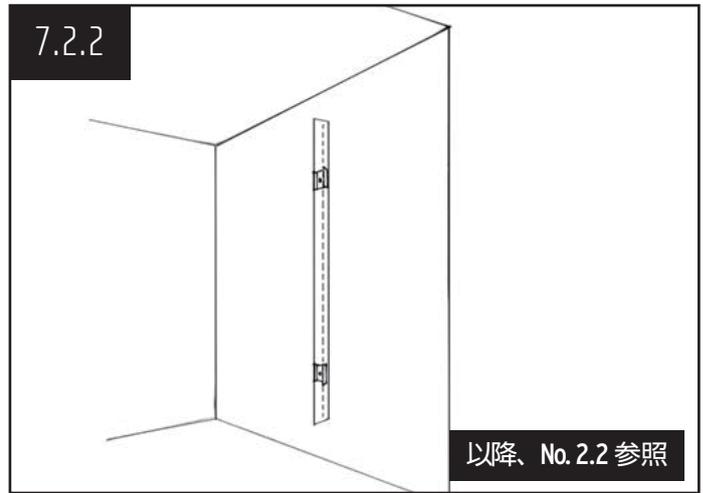
#### シールドを使用して 垂直方向に取り付ける場合



ナベビス使用



### 7.2.2



# グレアカットシールド 補足資料

## 準備編 必要な部材



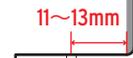
- ・グレアカットシールド
- ・クリップ
- ・ワッシャー (クリップ付属品)
- ・ナベビス (皿ビス使用は灯具落下の原因)

## 準備編 ビス穴開け



- ・グレアカットシールドの壁側から11~13mmの位置にφ4.5mmのビス穴を開ける。
- ・バリ、ゴミは除去 (灯具落下の原因)

測定位置に注意  
※カド部分が直角でないため、壁から測らない

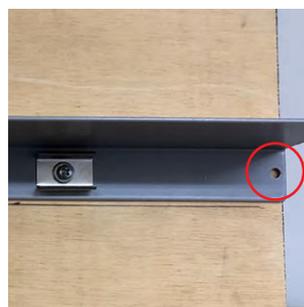


## クリップ取付 1



- ・締めすぎ注意 (ビスが外れず、なおかつクリップが少しだけ動く状態が理想)

## クリップ取付 2



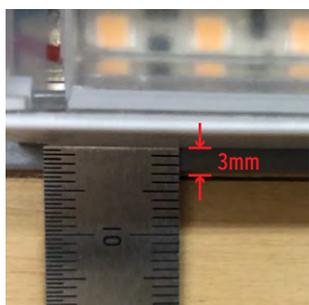
- ・端の穴は使わない

## 灯具取付

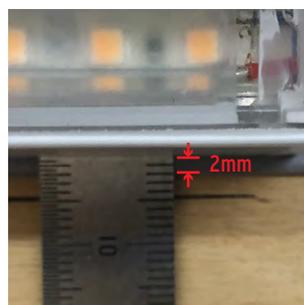


- ・灯具がシールドのカド部分に乗り上げていないことを確認 (落下の原因)

## 寸法猶予



- ・穴位置がちょうど11mmのとき、3mm程度の余裕がある
- ・シールドからはみ出ると灯具落下の恐れがある



- ・穴位置が12~13mmのとき、2mmしか余裕がなくさらにギリギリ